

(7) プリーフインターベンションに関するアンケート調査結果

A群 51名およびB群 14名に対して、第3回終了に会場でアンケート調査を実施した。

1) 面接により、お酒の飲み方を変えようと思いましたが

面接により、お酒の飲み方を変えようと思った者は、飲酒量が86%、多量飲酒日が89%である。飲酒日についても、78%の者が減らそうと思ったと回答しているが、飲酒量、多量飲酒日を減らそうと思った者に比べて少ない。

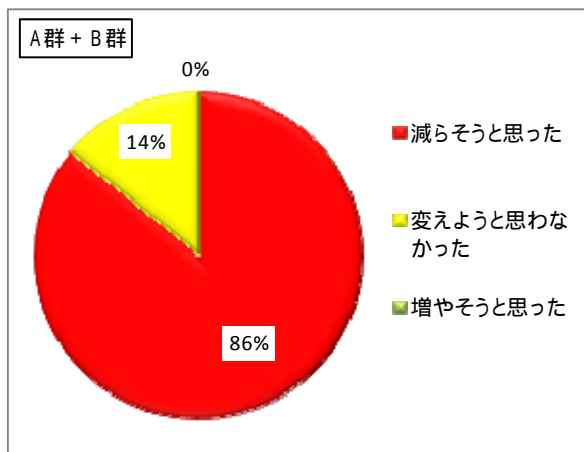


図 5.36 飲酒量への回答

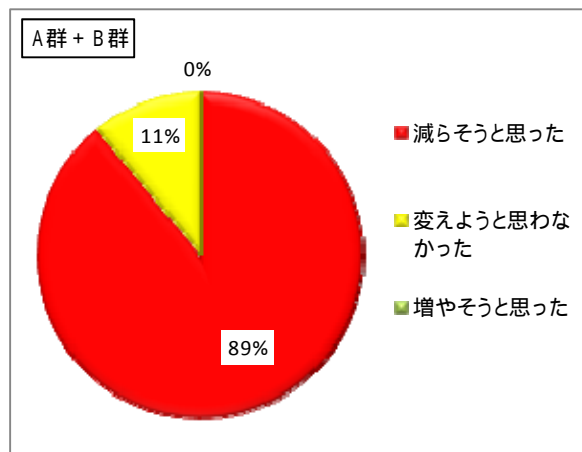


図 5.37 多量飲酒日への回答

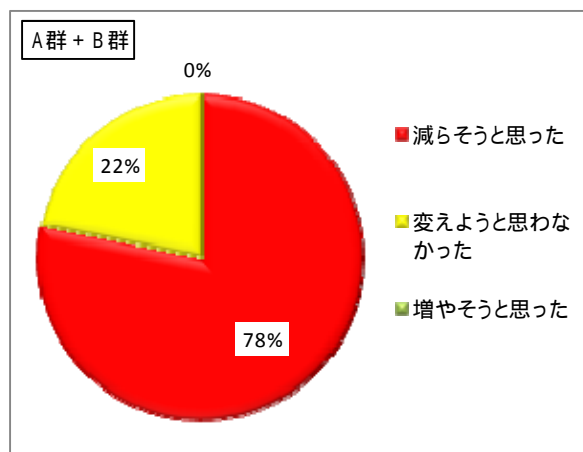


図 5.38 飲酒日への回答

2) 面接をする前に比べて、お酒の飲み方は変化しましたか

面接により、お酒の飲み方が変化した者は、飲酒量が 88%、多量飲酒日が 80%である。飲酒日についても、73%の者が減らそうと思ったと回答しているが、飲酒量、多量飲酒日を減らそうと思った者に比べて少ない。

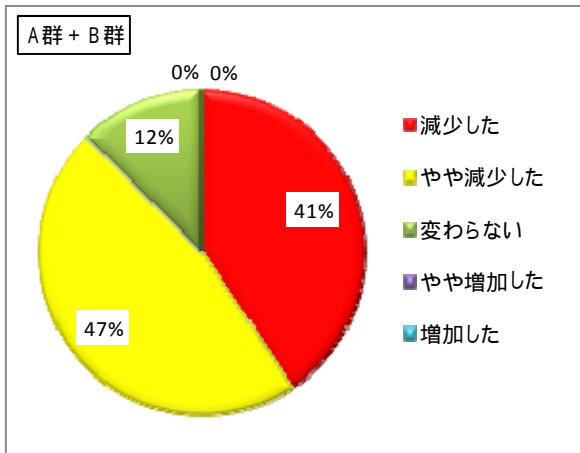


図 5.39 飲酒量の増減への回答

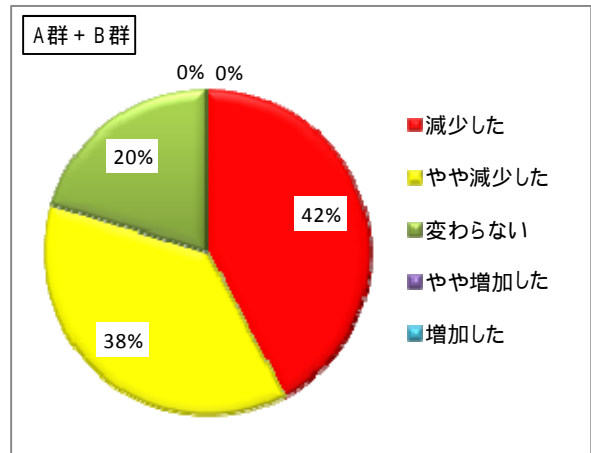


図 5.40 多量飲酒日の増減への回答

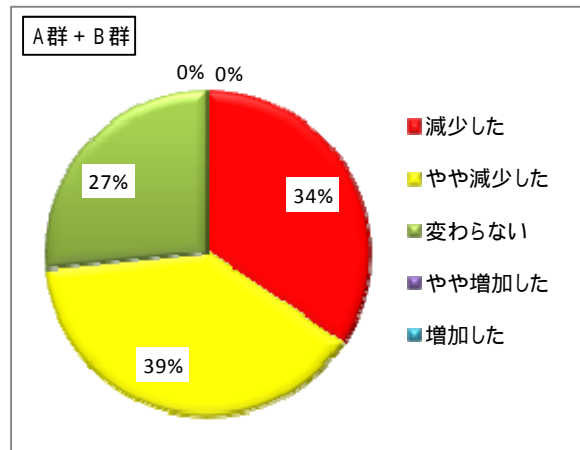


図 5.41 飲酒日の増減への回答

3) 最初の面接から、どのくらいの期間、お酒の飲み方が変化しましたか

・飲酒量

50%以上の者が、現在も、飲酒量、多量飲酒日、飲酒日が減少していると回答している。

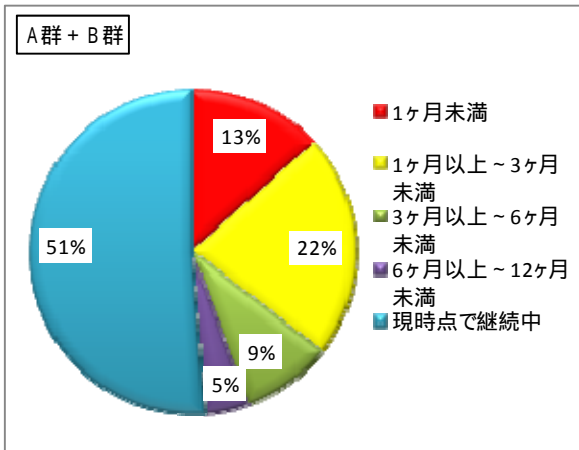


図 5.42 飲酒量減少の持続期間への回答

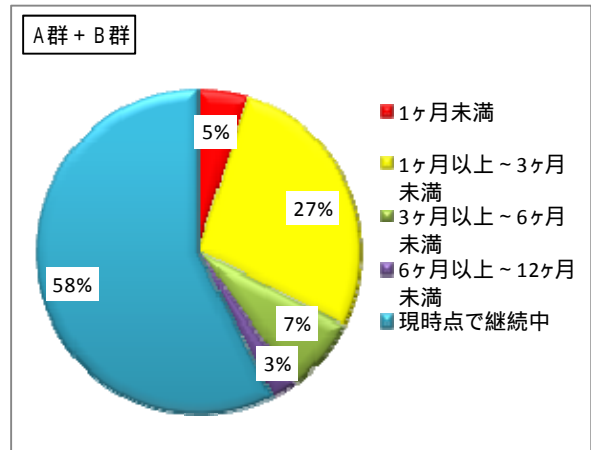


図 5.43 多量飲酒日減少の持続期間への回答

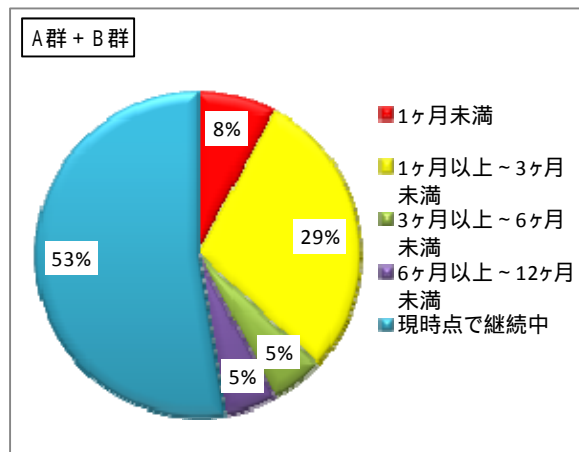


図 5.44 飲酒日減少の持続期間への回答

4) 面接に要した時間、使用したワークブックについてはどう思いますか

73%の者が、面接時間はちょうど良い長さであったとの回答であるが、24%の者は、短いと回答している。

ワークブックについては、74%の者が、良いと回答している。

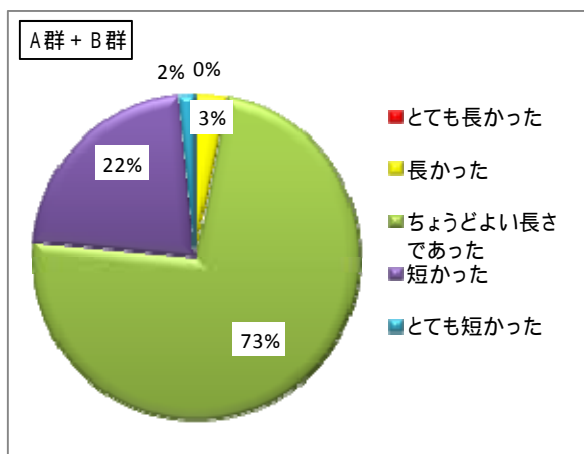


図 5.45 面接時間への回答

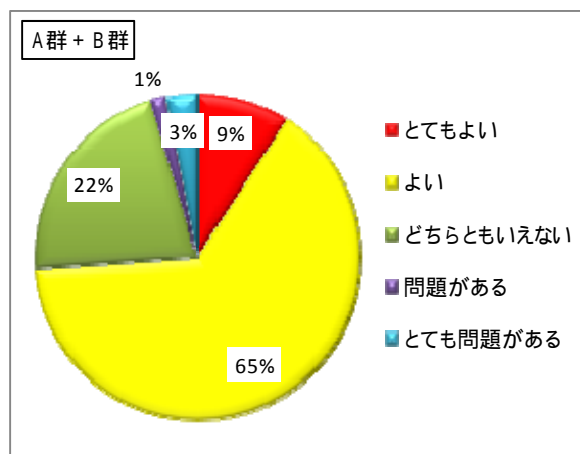


図 5.46 ワークブックへの回答

5) 今回の面接について、ご家族の反応はいかがでしたか

面接に対して家族が否定的との回答はほとんどない。

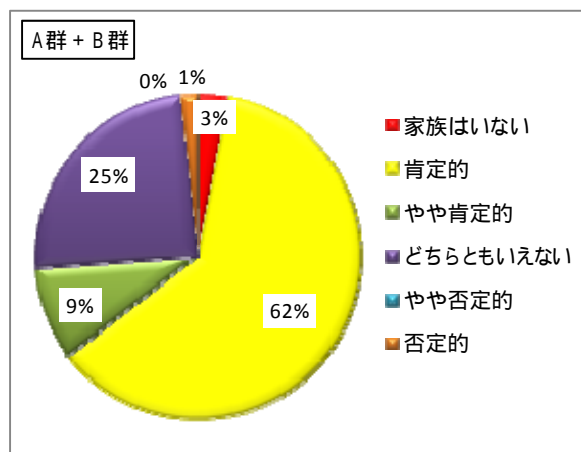


図 5.47 面接に対する家族の反応への回答